のどのけが

耳鼻科的に、のどの奥まで検査いたしましたが，魚の骨等，異物は見つかりません。

「魚の骨をひっかけた」と言って、耳鼻科医の診察を受ける患者さんの半数は，実際には骨はささっていないものなのです。これは私の長年の経験です。

患者さんは，骨がささったと思っているが、診察しても骨が見つからない場合，私は次の事を考えます。

★食事中，魚の骨をのみこんでのどの奥をけがしたが，骨そのものは胃の中に入ってしまった。

★扁桃炎等の，のどの病気の痛みを魚の骨がささった痛みと思っている。

★今の検査では見る事のできない食道の奥に骨がささっている。

以上から，私は次の様に御指示したいと思います。

★魚の骨はなく，けがのみでしたら今日よりは明日，明日よりは明後日と，だんだんのどの痛みはとれてくるはずです。もし痛みがだんだん軽くなる様でしたら、心配はありません。２～３日様子を見てください。

★本当に骨がささっているのでしたら、痛みはだんだん強くなってきます。その場合は、市民病院あるいは大学病院等で精密検査を受ける必要があります。２～３日様子を見ても，痛みがとれない様でしたら、検査のできる病院を御紹介いたします。

★骨が実際にささっていれば、自然にとれる事はまずありません。

★痛みのある間は，固い物、刺激の強い物を食べない様にしてください。

現実には、私の所で、骨が見つからない場合は,けがのみの事がほとんどで，精密検査を必要とする事はまずありません。いちおう，化膿止めの薬をのんで，２～３日様子をみて、痛みがとれない場合は、２～３日後の朝９時に朝食をとらないでおいでください。もし、痛みがひどくなって我慢が出来ないようでしたら、明日朝９時に朝食をとらずにおいでください。

矢野耳鼻咽喉科　　藤沢市善行 1-25-11　TEL　８１－３５４１

医学博士　日本耳鼻咽喉科学会専門医　矢野　潮

日本耳鼻咽喉科学会専門医　矢野　ゆかり

日本耳鼻咽喉科学会専門医　矢野　さゆり